

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 4月 25日

事業所名:地球館

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--|---|----|-------------------------|--|------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 地球館では、1階、2階とスペースがあり、それぞれ利用者をわけることで、適切な人数を確保している。 | コロナ渦において、密にならないように工夫する必要がある。 |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | ○ | | 送迎担当職員を配置や応援の職員を配置するなどして現場の職員が支援に専念できるようにしています。 | |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | 活動スペースに段差を作らないようにしている。移乗がしやすい入口・トイレに手すり設置 | |
| 業務改善 | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | 会議において意見を出し合いスタッフ間で、より良い支援になるように考えている。 | |
| | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | 会議においてアンケートを読み上げ意見を共有している。 | |
| | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | 公開している。 | |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | 他部門は実施したことはあるが、デイは未実施である。 |
| | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | 事業所内研修は、定期的に行っている。外部研修なども積極的に参加し、内容を伝達研修にて周知しできるだけ学びの機会を設けている。 | |
| 適切な支援の提供 | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | モニタリングを実施し、子どもと保護者のニーズをつかんで支援につなげている。 | |
| | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | 事業所独自のツールを使用し、評価している。 | |
| | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | 行っている。 | |
| | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | 感染予防の対策によって変更があった活動もあったが、固定化しないように努力している。 | |
| | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | プログラムの項目を増やして、工夫している。 | |
| | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | 状況に応じて、机上での課題や体を動かす課題などバランスを考えている。 | |
| | 15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | 確実に実施 | |
| | 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | 確認している。 | |
| | 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | 都度、解決するようにしている。 | |
| | 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 必ず、モニタリングを実施している。保護者との情報共有は、大切にしている。 | |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | ○ | | バランスを考え組み合わせ合わせて支援をしている | | |

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 | |
|--------------|--------|--|-----|---------|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | 担当者が参加をしている。 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | 保護者に確認をとりしっかりと確認をしている。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | 発作や持病がある利用者に対しては、緊急対応のマニュアル作成し対応。 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れていない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 必要で、あれば利用前に保育園に訪問し情報を共有。コロナ渦により電話が大半である。 | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | 必要な情報はスムーズに移行できるように支援。 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | 定期的に連絡をいれ助言をいただいている。研修にも積極的に参加。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | コロナ渦でどのような形で交流ができるか検討している。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | ○ | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 保護者との連携はどれも大切にしている。些細なことでもしっかりと情報を共有できるようにしている。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | 研修などで情報を集めてはいる。 | 専門職員の入職により、機会を設ける。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時にしっかりと説明をしている。質問があれば丁寧に返答している。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 相談などがあれば適切な返答ができるように情報を集めてできる限り対応している。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | コロナ渦により保護者より必要がないとのこと。参加できるように実施の方法に工夫が必要。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 担当者が、誠意をもって説明対応している。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | ハーモニータイムズにて実施 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | 研修にて確認。徹底している。 | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | 保護者と連絡を取り配慮している。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | 事業所で、収穫祭等のイベントを行っている。 | コロナウイルス感染予防のため開催はできなかった。 |

| 区分 | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|--|----|-----|--|---------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | 作成し、研修等で確認している。感染予防については担当者会議を行い対応している。 | |
| | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 定期的に避難訓練を行い、対応している。 | |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 研修にて確認。徹底している。 | 職員間で、対応について確認しながら虐待が起こらないように注意し、助け合う。 |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | 必要であれば計画に記入し保護者に説明している。 | パニックに陥らないように支援を見直し、身体拘束にならないように注意する。 |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | 保護者からしっかりと情報を事前にアセスメントシートに記入してもらい、何かあればすぐに連絡を取るようになっている。 | |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | 記入を心掛け、研修等で確認をしている。 | |